

2023 年 5 月 9 日

2023 年度 新入社員の初任給調査

東証プライム上場企業 157 社の速報集計

「全学歴引き上げ」は 70.7%となり、過去 10 年で最多

民間調査機関の一般財団法人 労務行政研究所（理事長：猪股 宏）では現在、今年 4 月の新卒入社者の初任給を調査している。このほど、4 月 11 日までにデータを得られた東証プライム上場企業 157 社について、速報集計の結果を取りまとめたので紹介する。

< 調査結果のポイント >

- ①**初任給の改定状況**：初任給を「全学歴引き上げ」た企業は 70.7%で、昨 22 年度速報集計時の 41.8%から 28.9 ポイント上昇。「全学歴据え置き」は 26.1%となり、昨 22 年度速報集計時の 49.7%から 23.6 ポイント低下 [図表 1]
- ②**初任給の水準**：大学卒（一律設定）22 万 5686 円、大学院卒修士 24 万 3953 円、短大卒 19 万 5227 円、高校卒（一律設定）18 万 3388 円 [図表 3]
- ③**大学卒に見る上昇額の分布**：22 年度から「引き上げ」が 71.7%、「据え置き」が 28.3%。引き上げた場合の上昇額は「10,000 円台」（10,000 円以上 11,000 円未満）が 18.6%と最も多く、次いで「5,000 円台」と「7,000 円台」が 10.5%。引き上げた場合の平均上昇額は 9523 円 [図表 4、5]

※本調査の詳細は、当研究所編集の『労政時報』第 4056 号（23.5.12/5.26）で紹介します。

< 本プレスリリースに関する問い合わせ先 >

一般財団法人 労務行政研究所 編集部（担当：芝田・武石）

TEL：03-3491-1242

調 査 要 領

1. 調査項目

2023 年度の賃金見直しによって確定された 2023 年 4 月入社者の決定初任給（学歴別）。なお、初任給は原則として時間外手当と通勤手当を除く、諸手当込みの所定内賃金である。

2. 調査時期・方法

3 月下旬に調査票を発送、併せて電話による取材も行い、4 月 11 日までに回答のあった分を集計。

3. 調査・集計対象

東証プライム上場企業 1784 社のうち、回答のあった 157 社を集計。

1. 初任給の改定状況 [図表 1]

急激な物価上昇を受けた賃上げ機運の高まりや、若年労働力人口の減少に伴う新卒採用競争の激化など、初任給の決定をめぐる状況は大きな転換点にあり、注目を集めている。

2023年度の初任給を前年度から「全学歴引き上げ」た企業は70.7%と、昨22年度速報集計時の41.8%から28.9ポイント上昇した。一方、「全学歴据え置き」した企業の割合は26.1%と、同速報集計時の49.7%から23.6ポイント低下した。産業別に見ると、製造業は83.3%の企業が引き上げたのに対し、非製造業は56.2%となり、製造業が非製造業を27.1ポイント上回っている。

[図表 1] 初任給の改定状況

－(社)、％－

区 分	合 計	全学歴引き上げ	一部引き上げ (一部据え置き)	全学歴据え置き
全 産 業	(157) 100.0	70.7	3.2	26.1
製 造 業	(84) 100.0	83.3	3.6	13.1
非 製 造 業	(73) 100.0	56.2	2.7	41.1

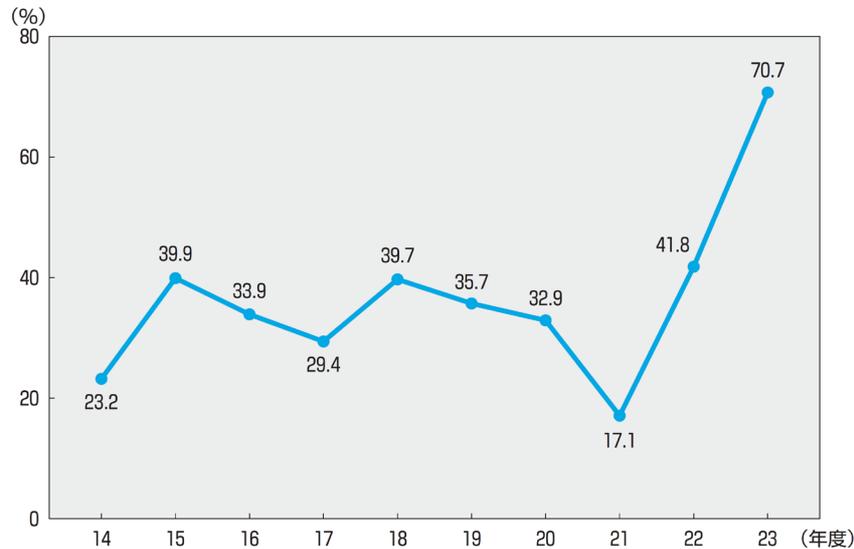
2. 初任給の引き上げ率の推移 [図表 2]

過去 10 年間における、初任給を「全学歴引き上げ」た企業の割合（初任給の引き上げ率）の推移を見ると、14 年度は輸出産業を中心とする企業業績の回復、デフレ脱却に向けた賃上げの政労使合意などを背景に、13 年度の4.2%から19.0ポイント上昇の23.2%となり、賃上げ基調が続いた15年度はさらに上昇し39.9%となった。16年度と17年度は引き上げ率が30%前後を推移したが、18年度は再び上昇し39.7%となった。19年度、20年度は下降基調ながら30%台で推移したが、21年度はコロナ禍による業績不振の影響などを受け17.1%と大幅に低下。しかし、22年度は一転して40%台、さらに23年度は70%を超え、2年連続で大幅な上昇となった。

ちなみに、初任給を「全学歴据え置き」とした企業は、20年度の58.5%から21年度には74.3%と上昇したものの、22年度は49.7%、23年度は26.1%まで低下し、過去10年で最も低くなっている。

※21年度以前は「東証1部上場企業」、22年度以降は「東証プライム上場企業」の割合。

〔図表 2〕 初任給の引き上げ率の推移



〔注〕 1. 引き上げ率は、「全学歴引き上げ」の企業の割合。
 2. 21年度以前は「東証1部上場企業」、22年度以降は「東証プライム上場企業」の割合。

3. 2023年度決定初任給の水準および同一企業における上昇額、上昇率〔図表 3〕

全産業で見た学歴別の初任給水準は、大学卒（初任給に差を設けず、一律設定の場合。以下、一律）22万5686円、大学院卒修士24万3953円、短大卒19万5227円、高校卒（一律）18万3388円となった。同一企業における昨22年度初任給と比較した上昇率は、大学卒（一律）3.1%、大学院卒修士3.2%、短大卒3.5%、高校卒（一律）3.7%である。

〔図表 3〕 2023年度決定初任給の水準および同一企業における上昇額、上昇率
 -社、円、%-

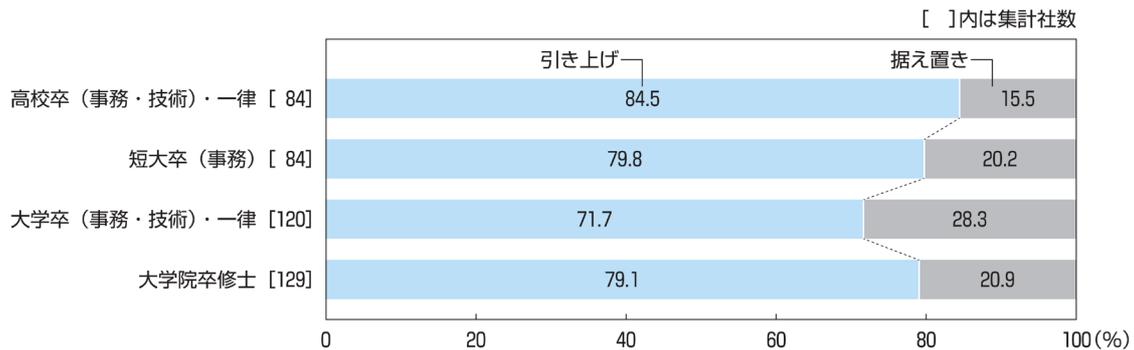
区分		高校卒 (事務・技術) 一律	短大卒 (事務)	大学卒 (事務・技術) 一律	大学院卒修士
全産業	社数	84	84	120	129
	23年度初任給	183,388	195,227	225,686	243,953
	22年度初任給	176,761	188,657	218,861	236,470
	上昇額	6,627	6,570	6,825	7,483
	上昇率	3.7	3.5	3.1	3.2
製造業	社数	61	47	70	81
	23年度初任給	181,136	191,646	226,931	245,960
	22年度初任給	173,757	184,521	219,076	237,366
	上昇額	7,379	7,125	7,855	8,594
	上昇率	4.2	3.9	3.6	3.6
非製造業	社数	23	37	50	48
	23年度初任給	189,363	199,777	223,943	240,566
	22年度初任給	184,728	193,910	218,560	234,959
	上昇額	4,635	5,867	5,383	5,607
	上昇率	2.5	3.0	2.5	2.4

〔注〕 高校卒・大学卒は、「一律」のほか「基幹職・補助職」別でも調査している（以下同じ）。

4. 学歴別決定初任給の改定状況と上昇額 [図表 4、5]

大学卒（一律）では、「引き上げ」が71.7%、「据え置き」が28.3%となっている。引き上げた場合の上昇額は「10,000円台」が18.6%で最も多く、次いで「5,000円台」と「7,000円台」が10.5%。引き上げた場合の平均上昇額は9523円となった。

[図表 4] 2023 年度学歴別決定初任給の改定状況



[図表 5] 2023 年度学歴別決定初任給の上昇額分布

- (社)、% -

区 分	高校卒（事務・技術）・一律	短大卒（事務）	大学卒（事務・技術）・一律	大学院卒修士
合 計	(71) 100.0	(67) 100.0	(86) 100.0	(102) 100.0
1～1,000円未満		1.5	1.2	1.0
1,000円台	4.2	4.5	2.3	4.9
2,000円台	4.2	4.5	4.7	2.9
3,000円台	4.2	7.5	4.7	3.9
4,000円台	8.5	3.0	7.0	2.9
5,000円台	23.9	19.4	10.5	11.8
6,000円台	5.6	10.4	4.7	6.9
7,000円台	9.9	7.5	10.5	10.8
8,000円台	5.6	3.0	5.8	6.9
9,000円台	7.0	7.5	4.7	5.9
10,000円台	8.5	10.4	18.6	15.7
11,000円台	2.8	4.5	3.5	2.0
12,000円台	1.4		1.2	2.9
13,000円台	1.4	3.0	2.3	2.0
14,000円台	1.4	1.5	2.3	2.9
15,000円台	4.2	1.5	1.2	2.9
16,000円台	2.8	1.5	3.5	2.9
17,000円台		1.5		
18,000円台			2.3	2.0
19,000円台		1.5		1.0
20,000円以上	4.2	6.0	9.3	7.8
平均 (円)	7,841	8,238	9,523	9,463
最高 (円)	31,000	30,500	47,500	31,760
最低 (円)	1,000	800	500	500

[注] [図表 4] において「引き上げ」と回答した企業について集計。

< 一般財団法人 労務行政研究所の概要 >

1. 設立 1930年7月（2013年4月、一般財団法人に移行）
2. 理事長 猪股 宏
3. 事業内容 ①人事・労務の専門情報誌『労政時報』ならびにWEBコンテンツの編集
②人事・労務、労働関係実務図書編集
③人事・労務管理に関する調査
4. 所在地 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-6-21 住友不動産西五反田ビル3階
5. URL <https://www.rosei.or.jp/>